

授業科目	マルチメディアツーリズム					単位	2		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO31114J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP5-1 DP5-2				
担当教員	角谷 尚久								
授業概要	従来の観光情報取得はテレビや雑誌といったメディアが中心となっていた。コンピューター技術が進化した現代において、送り手側の情報提供ツールは多様化している。 本授業では旅行者の行動変容にも着目しながら、観光と情報の関連性を学習するとともに、各種ツールを利用し情報発信について学習していきます。 状況により外部講師を招聘し行う場合がある。 本科目は講義・演習形式にて行うがアクティブラーニングの手法を取り入れ、毎講義ごとにレスポンスシートの提出を求める。 進行状況により、シラバスの変更を行う場合がある。								
学生が達成すべき行動目標	1. 観光資源コンテンツ作成のためのコンピューターソフトを活用できる。 2. 設定した観光地の紹介や旅行プランの作成ができる。 3. 営業・販促用としてのHPやパンフレットが作成できる。								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	0	0	0	50	20	30	100		
知識・理解 (DP1-1)									
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)									
態度(DP4-1)									
態度(DP4-2)									
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)				30		15	45		
技能・表現 (DP5-2)				20	20	15	55		
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル				標準的なレベル					
1. 観光資源コンテンツ作成のためのコンピューターソフトを活用できる。 2. 設定した観光地の紹介や旅行プランの作成ができる。 3. 営業・販促用としてのHPやパンフレットが作成できる。 4. 新たな知見を用いて情報提供ができる。				1. 観光資源コンテンツ作成のためのコンピューターソフトを活用できる。 2. 設定した観光地の紹介や旅行プランの作成ができる。 3. 営業・販促用としてのHPやパンフレットが作成できる。					
授業計画									
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	オリエンテーション シラバスの内容、講義の進め方、受講上の注意の説明	講義・演習	復習:該当部分の復習	30
2	観光庁の政策・地方の観光事業	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
3	観光情報とユニバーサルデザイン	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
4	AR(Augmented Reality)について	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
5	SNS の利用法(1) SNS の発信と影響	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
6	SNS の利用法(2) サステナブルツーリズムと SNS	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
7	SNS の利用法(3) オーバーツーリズムと SNS	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
8	観光情報の整理(1) 取集方法	講義・演習	復習:該当部分の復習	90
9	観光情報の整理(2) 整理方法	講義・演習	復習:該当部分の復習	90
10	プレゼンテーションについて(1) 作成方法	講義・演習	復習:該当部分の復習	90
11	プレゼンテーションについて(2) 発表方法	講義・演習	復習:該当部分の復習	90
12	コンテンツ作成(1) コンテンツ決定	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
13	コンテンツ作成(2) コンテンツ作成	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
14	コンテンツ作成(3) コンテンツ仕上げ	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
15	コンテンツ発表	講義・演習	復習:該当部分の復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	Excel,Powerpoint の基本操作を習得していること。			
テキスト	適宜資料を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書・教材等／データベース・雑誌等の紹介 教材:必要に応じて資料を配布する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ				
達成度評価に関するコメント	この授業では、課題提出物および授業参画度(グループワークでの貢献度を含む)にて成績評価を行う。			

